

農業共済新聞 6月29日付 16面

三井化学アグロ㈱が支援 児童と一緒に 田んぼの生き物調査

宮城県JAあさひな
宮城県のJAあさひなは14日、田んぼの生き物調査を農薬メーカー・三井化学アグロ

すくった網をのぞきこむ
児童



株式会社支援のもと、管内の水田(環境保全米生産圃場)で実施した。今年で5回目になる。

当日は、大和町立鶴巣小学校3年生14人が参加。一人ずつ網と飼育箱を持ち、はだしで田んぼに入った。カエルやヤゴ、タニシ、ザリガニのほか、ゲンジボタルなども採取し、田んぼに生息する生き物の多様性を確認した。

調査に続き、圃場そばのテントでは青空教室が開かれた。採取した生き物の詳しい説明を、児童たちは熱心に聞いていた。